令和5年度 第1回学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員

(順不同)

高原 大介 株式会社 AND FINE 代表取締役

森岡 正明 倉敷市寿町町内会長

森脇 聡 岡山県美容生活衛生同業組合倉敷支部支部長

加門 絹江 有限会社キャッチボール代表

八木 義志 株式会社シルクロードグループディレクター

高田 亜希子 保護者代表

2 学校関係者評価委員会 会議録

○出席委員 森脇 聡 森岡 正明 高原 大介 高田 亜希子 加門 絹江

(学校) 有宗校長、神崎副校長、川乱事務長

○議事

(1) 校長挨拶

(2) 報告 学校現況及び学校自己評価結果について

配布資料(教員の学校評価及び学生の自己評価と学校評価等) に基づいて現況を報告した。

- (3) 討議
- ・ほめていただいて喜んでいる。
- ・将来の課題として、海外の研修生の受け入れも考えてもいいので はないか。
- ・学校の魅力づくりで、海外研修もいいのではないか。
- ・学校をよくしていこうという気持ちが良く伺える。地域としても 協力していきたい。
- ・我が子が学校の様子や実務実習のことなどを楽しく話す。学校の 雰囲気がいいことを伝えられたらと思う。

3 総合評価

- 挨拶や言葉遣いなど、人間力や接客力を高める指導をしっかりしてほしい。
- 教員の指導力を高める研修会を随時実施することが必要である。
- 私学の良さ、特色づくりをしっかりしてほしい。

令和5年度 第2回学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員

(順不同)

高原 大介 株式会社 AND FINE 代表取締役

森岡 正明 倉敷市寿町町内会長

森脇 聡 岡山県美容生活衛生同業組合倉敷支部支部長

加門 絹江 有限会社キャッチボール代表

八木 義志 株式会社シルクロードグループディレクター

高田 亜希子 保護者代表

2 学校関係者評価委員会 会議録

○出席委員 森岡 正明 高原 大介 加門 絹江 高田 亜希子

加門 絹江 (学校)有宗校長、神﨑副校長、川乱事務長

○議事

(1) 校長挨拶

(2) 報告 学校現況及び学校自己評価結果について

配布資料(教員の学校評価及び学生の自己評価と学校評価等) に基づいて現況を報告した。

- (3) 討議
- ・アイラッシュ関係のサロンが乱立している。就職状況はどうか。
- ・先生の仕事は多いが、技術面だけではなく、人間力を磨いてほし い。利益を追求するのではなく、質を上げていく。
- ・退学率が増えているが、面談の内容はどうか。
- ・学生数が増えていて、働きやすい学校より、働きたい学校になれば と思う。
- ・美容師はクレースムの多い仕事で、プロ意識を育てる必要がある。
- ・朝、学生に声をかけると、笑顔でいい返事が返ってくる。元気がいいと地域の住民も喜ぶ。挨拶が世の中に出ても役立つ。
- ・社会では人間性豊かな人が求められている。挨拶ができるとかオ ンリーワンになれる学生を育ててほしい。

3 総合評価

○ 挨拶・言葉遣い・笑顔など、人間力や接客力を高める指導をしっかりして

ほしい。

- 教員も技術面だけではなく、人間力も磨いてほしい。
- 総合的には高評価である。引き続き「行きたい学校」「働きたい学校」を めざして取り組んでほしい。